

インデックスファンドBDC（毎月分配型）

運用報告書（全体版）

第41期（決算日 2017年6月20日）第43期（決算日 2017年8月21日）第45期（決算日 2017年10月20日）
第42期（決算日 2017年7月20日）第44期（決算日 2017年9月20日）第46期（決算日 2017年11月20日）

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り、厚くお礼申し上げます。

「インデックスファンドBDC（毎月分配型）」は、2017年11月20日に第46期の決算を行ないましたので、第41期から第46期の運用状況をまとめてご報告申し上げます。
今後とも一層のお引き立てを賜りますようお願い申し上げます。

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／その他資産／インデックス型	
信託期間	2014年2月18日から2028年11月20日までです。	
運用方針	主として、「インデックス マザーファンド BDC」受益証券に投資を行ない、BDC（ビジネス・ディベロップメント・カンパニー）市場の動きをとらえる指数（S&P BDC 指数（円換算ベース））に連動する投資成果をめざして運用を行ないます。	
主要運用対象	インデックスファンドBDC(毎月分配型)	「インデックス マザーファンド BDC」受益証券を主要投資対象とします。
	インデックス マザーファンド BDC	BDCやBDCに関連する証券を主要投資対象とします。
組入制限	インデックスファンドBDC(毎月分配型)	株式への実質投資割合には、制限を設けません。 外貨建資産への実質投資割合には、制限を設けません。
	インデックス マザーファンド BDC	株式への投資割合には、制限を設けません。 外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。
分配方針	第1計算期および第2計算期は収益分配を行ないません。第3計算期以降、毎決算時、原則として分配対象額のなかから、基準価額水準、市況動向などを勘案して分配を行なう方針です。 ただし、分配対象額が少額の場合には分配を行なわないこともあります。	

<642290>

日興アセットマネジメント株式会社

東京都港区赤坂九丁目7番1号
http://www.nikkoam.com/

当運用報告書に関するお問い合わせ先

コールセンター 電話番号：0120-25-1404
午前9時～午後5時 土、日、祝・休日は除きます。

●お取引状況等についてはご購入された販売会社にお問い合わせください。

【運用報告書の表記について】

・原則として、各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しておりますので、表中の個々の数字の合計が合計欄の値とは一致しないことがあります。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。

○最近30期の運用実績

決算期	基準価額			S & P BDC 指数 (円換算ベース)		債 組 入 比	券 率	投 資 信 託 組 入 比	純 資 産 額
	(分配落)	税 分 配	み 金 騰 落	中 率	(ベンチマーク)				
	円	円	%		%	%	%	%	百万円
17期(2015年6月22日)	10,087	50	0.1	114.34	0.3	2.9	92.8		149
18期(2015年7月21日)	9,976	50	△ 0.6	113.88	△ 0.4	4.0	91.0		150
19期(2015年8月20日)	9,698	50	△ 2.3	111.42	△ 2.2	4.0	92.2		144
20期(2015年9月24日)	9,058	50	△ 6.1	104.78	△ 6.0	5.6	86.6		142
21期(2015年10月20日)	8,912	50	△ 1.1	104.09	△ 0.7	6.4	86.7		140
22期(2015年11月20日)	9,400	50	6.0	110.62	6.3	6.3	87.0		148
23期(2015年12月21日)	8,704	50	△ 6.9	103.15	△ 6.8	5.4	86.0		138
24期(2016年1月20日)	7,708	50	△10.9	92.00	△10.8	4.7	96.1		123
25期(2016年2月22日)	7,378	50	△ 3.6	88.76	△ 3.5	5.6	87.1		130
26期(2016年3月22日)	8,204	50	11.9	99.68	12.3	7.2	84.6		148
27期(2016年4月20日)	8,189	50	0.4	100.40	0.7	8.0	83.2		149
28期(2016年5月20日)	7,944	50	△ 2.4	98.13	△ 2.3	7.7	83.0		145
29期(2016年6月20日)	7,718	50	△ 2.2	96.18	△ 2.0	7.9	82.3		142
30期(2016年7月20日)	8,209	50	7.0	103.31	7.4	8.0	83.2		152
31期(2016年8月22日)	8,037	50	△ 1.5	101.90	△ 1.4	4.7	89.7		142
32期(2016年9月20日)	8,035	50	0.6	102.73	0.8	5.2	87.9		143
33期(2016年10月20日)	8,124	50	1.7	104.79	2.0	4.8	89.4		144
34期(2016年11月21日)	8,810	50	9.1	114.65	9.4	4.9	89.8		156
35期(2016年12月20日)	9,472	50	8.1	124.31	8.4	5.2	89.3		178
36期(2017年1月20日)	9,483	50	0.6	125.40	0.9	5.6	88.2		189
37期(2017年2月20日)	9,635	50	2.1	128.34	2.3	7.9	84.0		220
38期(2017年3月21日)	9,540	50	△ 0.5	128.00	△ 0.3	6.2	86.3		214
39期(2017年4月20日)	9,259	50	△ 2.4	125.16	△ 2.2	6.1	86.6		214
40期(2017年5月22日)	8,984	50	△ 2.4	122.28	△ 2.3	5.7	86.4		209
41期(2017年6月20日)	9,027	50	1.0	123.89	1.3	5.9	86.9		210
42期(2017年7月20日)	9,111	50	1.5	126.05	1.7	5.6	87.8		218
43期(2017年8月21日)	8,456	50	△ 6.6	117.80	△ 6.5	5.0	88.4		202
44期(2017年9月20日)	8,548	50	1.7	120.12	2.0	6.6	86.0		207
45期(2017年10月20日)	8,738	50	2.8	123.88	3.1	4.7	89.3		206
46期(2017年11月20日)	8,617	50	△ 0.8	123.11	△ 0.6	5.8	87.4		211

(注) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「債券組入比率」は実質比率を記載しております。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「投資信託証券組入比率」は実質比率を記載しております。

(注) 「S&P BDC 指数」は、米国のBDC市場の動きを表す指数です。ニューヨーク証券取引所やNASDAQなどに上場するBDCを対象に、浮動株調整後の時価総額加重を基本として算出されます。同指数の(円換算ベース)とは、日興アセットマネジメントが公表指数をもとに円換算したものです。なお、設定時を100として2017年11月20日現在知りえた情報に基づいて指数化しています。

○当作成期中の基準価額と市況等の推移

決算期	年月日	基準価額		S&P BDC 指数 (円換算ベース) (ベンチマーク)		債組入比率	投資信託 証券組入比率
		騰落率	騰落率	騰落率	騰落率		
第41期	(期首) 2017年5月22日	円 8,984	% -	122.28	% -	% 5.7	% 86.4
	5月末	8,989	0.1	122.46	0.1	5.8	86.2
	(期末) 2017年6月20日	9,077	1.0	123.89	1.3	5.9	86.9
第42期	(期首) 2017年6月20日	9,027	-	123.89	-	5.9	86.9
	6月末	9,106	0.9	125.11	1.0	5.9	87.2
	(期末) 2017年7月20日	9,161	1.5	126.05	1.7	5.6	87.8
第43期	(期首) 2017年7月20日	9,111	-	126.05	-	5.6	87.8
	7月末	8,967	△1.6	124.12	△1.5	5.4	88.3
	(期末) 2017年8月21日	8,506	△6.6	117.80	△6.5	5.0	88.4
第44期	(期首) 2017年8月21日	8,456	-	117.80	-	5.0	88.4
	8月末	8,498	0.5	118.47	0.6	5.0	88.2
	(期末) 2017年9月20日	8,598	1.7	120.12	2.0	6.6	86.0
第45期	(期首) 2017年9月20日	8,548	-	120.12	-	6.6	86.0
	9月末	8,803	3.0	123.90	3.1	6.7	85.4
	(期末) 2017年10月20日	8,788	2.8	123.88	3.1	4.7	89.3
第46期	(期首) 2017年10月20日	8,738	-	123.88	-	4.7	89.3
	10月末	8,651	△1.0	122.70	△1.0	4.5	89.9
	(期末) 2017年11月20日	8,667	△0.8	123.11	△0.6	5.8	87.4

(注) 期末の基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

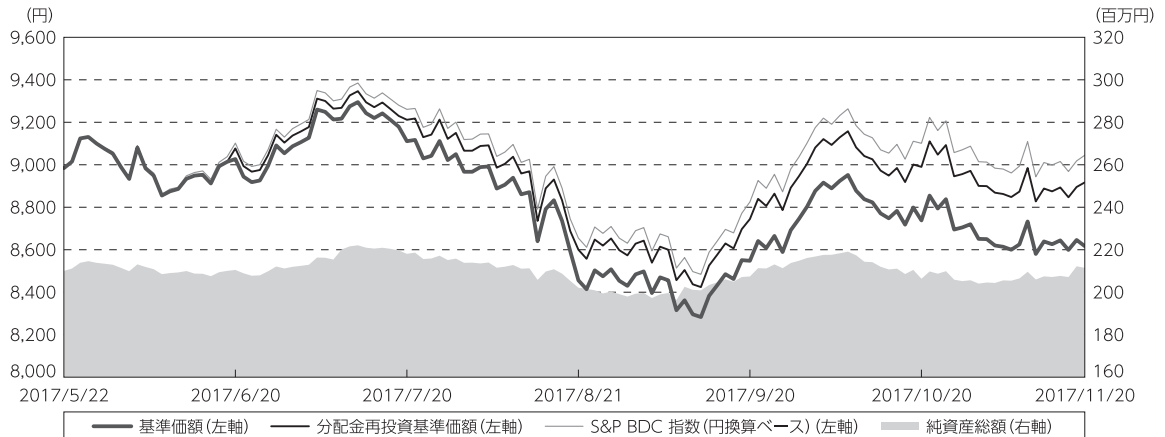
(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「債券組入比率」は実質比率を記載しております。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「投資信託証券組入比率」は実質比率を記載しております。

○運用経過

(2017年5月23日～2017年11月20日)

作成期間中の基準価額等の推移



第41期首：8,984円

第46期末：8,617円（既払分配金（税込み）：300円）

騰落率：△0.7%（分配金再投資ベース）

- (注) 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注) 分配金再投資基準価額およびS&P BDC 指数（円換算ベース）は、作成期首（2017年5月22日）の値が基準価額と同一となるように指数化しております。
- (注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。
- (注) S&P BDC 指数（円換算ベース）は当ファンドのベンチマークです。

○基準価額の変動要因

当ファンドは、主として、米国の金融商品取引所に上場されているBDC（ビジネス・ディベロップメント・カンパニー）やBDCに関連する証券に実質的に投資を行ない、BDC市場の動きをとらえる指数（S&P BDC 指数（円換算ベース））に連動する投資成果をめざして運用を行なっております。当作成期間中における基準価額の変動要因は、以下の通りです。

<値上がり要因>

- ・市場予想を上回る内容の経済指標の発表などを背景に米国景気の見通しが改善したこと。
- ・堅調な内容の企業決算などから米国の株価が上昇したこと。

<値下がり要因>

- ・北朝鮮の核実験などによる情勢の緊迫化から投資家のリスク回避姿勢が強まったこと。
- ・一部のBDCについて業績悪化や減配への懸念が強まったこと。

投資環境

（BDC市況）

米国BDC市況において、S&P BDC 指数は期間の初めと比べて上昇しました。

期間の初めから2017年7月にかけては、市場予想を上回る内容の経済指標の発表などを背景に米国景気の見通しが改善したことや、米国連邦準備制度理事会（FRB）議長がインフレ率は利上げが必要となるような状況ではないと示唆したこと、欧州中央銀行（ECB）理事会が緩和政策の現状維持を決定したことから、欧米の長期金利が低下基調へ転じ、BDCの相対的な高利回りに対する魅力が維持されるとの見方が広がったことなどが支援材料となり、S&P BDC 指数は上昇しました。8月から期間末にかけては、市場予想を上回る内容の経済指標の発表や堅調な内容の企業決算などから米国の株価が上昇したことなどはBDC価格の下支えとなったものの、北朝鮮の核実験などによる情勢の緊迫化から投資家のリスク回避姿勢が強まったことや、米国の長期金利が上昇傾向となったこと、一部のBDCについて業績悪化や減配への懸念が強まったことなどを受けて、S&P BDC 指数は下落しました。

（為替市況）

期間中における円／アメリカドル相場は、右記の推移となりました。



当ファンドのポートフォリオ

（当ファンド）

当ファンドは、「インデックス マザーファンド BDC」受益証券を高位に組み入れて運用を行ないました。

（インデックス マザーファンド BDC）

主として、米国の金融商品取引所に上場されているBDCやBDCに関連する証券に投資し、ベンチマークである「S&P BDC 指数（円換算ベース）」に連動する投資成果をめざして運用を行ないました。

なお、外貨建資産は、為替ヘッジを行わず、高位の外貨エクスポージャーを維持しました。

当ファンドのベンチマークとの差異

期間中における基準価額は、0.7%（分配金再投資ベース）の値下がりとなり、ベンチマークである「S&P BDC 指数（円換算ベース）」の上昇率0.7%を概ね1.4%下回ることとなりました。

ベンチマークとの差異における主な要因は以下の通りです。

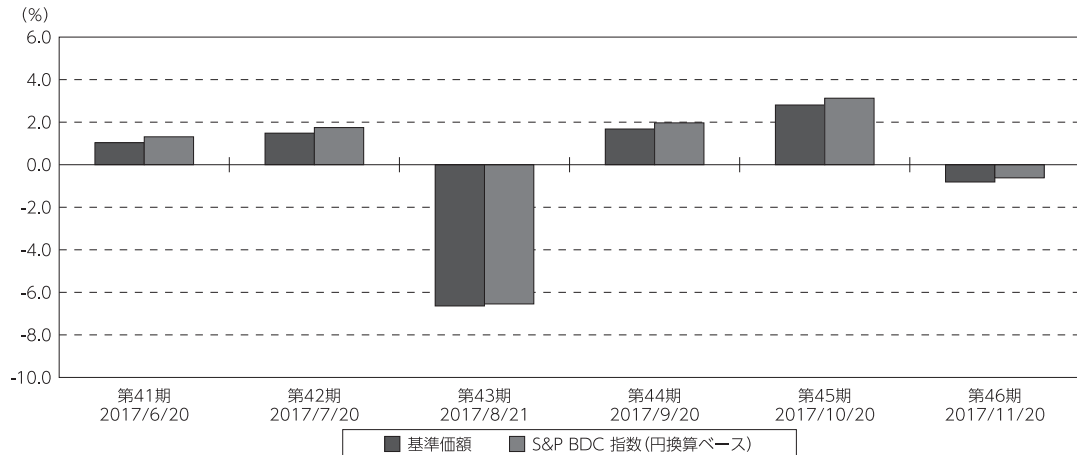
<プラス要因>

- ・銘柄選択に基づく要因。

<マイナス要因>

- ・銘柄選択に基づく要因。
- ・組入銘柄の配当金・分配金にかかる税金。
- ・海外カストディ・フィーや売買手数料などの諸費用。
- ・信託報酬などの諸費用。

基準価額とベンチマークの対比（期別騰落率）



(注) 基準価額の騰落率は分配金（税込み）込みです。

(注) S&P BDC 指数（円換算ベース）は当ファンドのベンチマークです。

分配金

分配金は、基準価額水準、市況動向などを勘案し、以下のとおりといたしました。なお、分配金に充当しなかった収益につきましては、信託財産内に留保し、運用の基本方針に基づいて運用いたします。

○分配原資の内訳

（単位：円、1万口当たり、税込み）

項 目	第41期	第42期	第43期	第44期	第45期	第46期
	2017年5月23日～ 2017年6月20日	2017年6月21日～ 2017年7月20日	2017年7月21日～ 2017年8月21日	2017年8月22日～ 2017年9月20日	2017年9月21日～ 2017年10月20日	2017年10月21日～ 2017年11月20日
当期分配金	50	50	50	50	50	50
（対基準価額比率）	0.551%	0.546%	0.588%	0.582%	0.569%	0.577%
当期の収益	50	45	14	50	50	11
当期の収益以外	—	5	35	—	—	38
翌期繰越分配対象額	892	888	852	901	908	870

（注）対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

（注）当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

○今後の運用方針

（当ファンド）

引き続き、ファンドの基本方針に則り、「インデックス マザーファンド BDC」受益証券を原則として高位に組み入れて運用を行いません。

（インデックス マザーファンド BDC）

引き続き、ベンチマークである「S&P BDC 指数（円換算ベース）」に連動する投資成果をめざし、主として、米国の金融商品取引所に上場されているBDCやBDCに関連する証券に投資する方針です。

また、外貨建資産は、原則として為替ヘッジを行わず、高位の外貨エクスポージャーを維持する方針です。将来の市場環境の変動などにより、当該運用方針が変更される場合があります。

今後ともご愛顧賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2017年5月23日～2017年11月20日)

項 目	第41期～第46期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	36	0.404	(a) 信託報酬＝作成期間の平均基準価額×信託報酬率
（ 投 信 会 社 ）	(17)	(0.188)	委託した資金の運用の対価
（ 販 売 会 社 ）	(17)	(0.188)	運用報告書など各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供などの対価
（ 受 託 会 社 ）	(2)	(0.027)	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) 売 買 委 託 手 数 料	3	0.034	(b) 売買委託手数料＝作成期間の売買委託手数料÷作成期間の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
（ 投 資 信 託 証 券 ）	(3)	(0.034)	
(c) 有 価 証 券 取 引 税	0	0.000	(c) 有価証券取引税＝作成期間の有価証券取引税÷作成期間の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
（ 投 資 信 託 証 券 ）	(0)	(0.000)	
(d) そ の 他 費 用	22	0.247	(d) その他費用＝作成期間のその他費用÷作成期間の平均受益権口数
（ 保 管 費 用 ）	(12)	(0.139)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
（ 監 査 費 用 ）	(0)	(0.003)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
（ 印 刷 費 用 ）	(4)	(0.047)	印刷費用は、法定開示資料の印刷に係る費用
（ そ の 他 ）	(5)	(0.058)	その他は、信託事務の処理等に要するその他の諸費用
合 計	61	0.685	
作成期間の平均基準価額は、8,835円です。			

(注) 作成期間の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を作成期間の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○売買及び取引の状況

(2017年5月23日～2017年11月20日)

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘	柄	第41期～第46期			
		設 定		解 約	
		口 数	金 額	口 数	金 額
		千口	千円	千口	千円
インデックス	マザーファンド BDC	25,205	28,514	23,090	26,263

○利害関係人との取引状況等

(2017年5月23日～2017年11月20日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○第一種金融商品取引業、第二種金融商品取引業又は商品取引受託業務を兼業している委託会社の自己取引状況 (2017年5月23日～2017年11月20日)

該当事項はございません。また委託会社に売買委託手数料は支払われておりません。

○自社による当ファンドの設定・解約状況

(2017年5月23日～2017年11月20日)

当作成期首残高 (元本)	当作成期設定 元本	当作成期解約 元本	当作成期末残高 (元本)	取 引 理 由
百万円 100	百万円 —	百万円 —	百万円 100	当初設定時における取得

○組入資産の明細

(2017年11月20日現在)

親投資信託残高

銘	柄	第40期末	第46期末	
		口 数	口 数	評 価 額
		千口	千口	千円
インデックス	マザーファンド BDC	181,616	183,731	209,435

(注) 親投資信託の2017年11月20日現在の受益権総口数は、183,731千口です。

○投資信託財産の構成

(2017年11月20日現在)

項 目	第46期末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
インデックス マザーファンド BDC	209,435	98.1
コール・ローン等、その他	4,081	1.9
投資信託財産総額	213,516	100.0

(注) 比率は、投資信託財産総額に対する割合です。

(注) インデックス マザーファンド BDCにおいて、当作成期末における外貨建純資産（209,232千円）の投資信託財産総額（209,444千円）に対する比率は99.9%です。

(注) 外貨建資産は、当作成期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。1アメリカドル=112.19円。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況

項 目	第41期末	第42期末	第43期末	第44期末	第45期末	第46期末
	2017年6月20日現在	2017年7月20日現在	2017年8月21日現在	2017年9月20日現在	2017年10月20日現在	2017年11月20日現在
	円	円	円	円	円	円
(A) 資産	211,899,941	219,605,324	203,612,306	208,933,534	210,592,272	213,516,810
コール・ローン等	2,570,985	2,650,765	2,409,353	2,359,015	2,442,570	4,081,160
インデックスマザーファンドBDC(評価額)	208,267,007	215,885,702	199,998,515	205,399,110	204,265,748	209,435,650
未収入金	1,061,949	1,068,857	1,204,438	1,175,409	3,883,954	—
(B) 負債	1,414,263	1,534,934	1,493,264	1,509,914	4,258,619	2,044,169
未払収益分配金	1,165,912	1,196,744	1,195,146	1,213,253	1,180,688	1,226,995
未払解約金	—	65,401	—	127	2,756,087	478,953
未払信託報酬	135,793	143,424	151,052	133,932	142,529	142,280
未払利息	4	4	2	3	2	5
その他未払費用	112,554	129,361	147,064	162,599	179,313	195,936
(C) 純資産総額(A-B)	210,485,678	218,070,390	202,119,042	207,423,620	206,333,653	211,472,641
元本	233,182,577	239,348,946	239,029,369	242,650,769	236,137,741	245,399,073
次期繰越損益金	△ 22,696,899	△ 21,278,556	△ 36,910,327	△ 35,227,149	△ 29,804,088	△ 33,926,432
(D) 受益権総口数	233,182,577口	239,348,946口	239,029,369口	242,650,769口	236,137,741口	245,399,073口
1万口当たり基準価額(C/D)	9,027円	9,111円	8,456円	8,548円	8,738円	8,617円

(注) 当ファンドの第41期首元本額は233,735,228円、第41～46期中追加設定元本額は47,646,202円、第41～46期中一部解約元本額は35,982,357円です。

(注) 1口当たり純資産額は、第41期0.9027円、第42期0.9111円、第43期0.8456円、第44期0.8548円、第45期0.8738円、第46期0.8617円です。

(注) 2017年11月20日現在、純資産総額は元本額を下回っており、その差額は33,926,432円です。

○損益の状況

項 目	第41期	第42期	第43期	第44期	第45期	第46期
	2017年5月23日～ 2017年6月20日	2017年6月21日～ 2017年7月20日	2017年7月21日～ 2017年8月21日	2017年8月22日～ 2017年9月20日	2017年9月21日～ 2017年10月20日	2017年10月21日～ 2017年11月20日
	円	円	円	円	円	円
(A) 配当等収益	△ 90	△ 98	△ 89	△ 104	△ 67	△ 86
受取利息	—	2	1	—	1	—
支払利息	△ 90	△ 100	△ 90	△ 104	△ 68	△ 86
(B) 有価証券売買損益	2,277,240	3,200,143	△14,234,149	3,696,407	5,706,788	△1,447,179
売買益	2,325,588	3,292,656	35,298	3,737,832	6,059,681	12,767
売買損	△ 48,348	△ 92,513	△14,269,447	△ 41,425	△ 352,893	△ 1,459,946
(C) 信託報酬等	△ 152,537	△ 161,110	△ 169,682	△ 150,445	△ 160,106	△ 159,825
(D) 当期繰越損益金 (A+B+C)	2,124,613	3,038,935	△14,403,920	3,545,858	5,546,615	△1,607,090
(E) 前期繰越損益金	△ 9,177,495	△ 8,077,474	△ 6,134,547	△21,082,859	△17,756,823	△13,241,178
(F) 追加信託差損益金	△14,478,105	△15,043,273	△15,176,714	△16,476,895	△16,413,192	△17,851,169
(配当等相当額)	(13,507,154)	(14,209,480)	(14,321,107)	(14,815,674)	(14,677,832)	(15,613,446)
(売買損益相当額)	(△27,985,259)	(△29,252,753)	(△29,497,821)	(△31,292,569)	(△31,091,024)	(△33,464,615)
(G) 計(D+E+F)	△21,530,987	△20,081,812	△35,715,181	△34,013,896	△28,623,400	△32,699,437
(H) 収益分配金	△ 1,165,912	△ 1,196,744	△ 1,195,146	△ 1,213,253	△ 1,180,688	△ 1,226,995
次期繰越損益金 (G+H)	△22,696,899	△21,278,556	△36,910,327	△35,227,149	△29,804,088	△33,926,432
追加信託差損益金	△14,478,105	△15,043,273	△15,176,714	△16,476,895	△16,413,192	△17,851,169
(配当等相当額)	(13,534,206)	(14,235,957)	(14,325,240)	(14,895,000)	(14,696,968)	(15,625,713)
(売買損益相当額)	(△28,012,311)	(△29,279,230)	(△29,501,954)	(△31,371,895)	(△31,110,160)	(△33,476,882)
分配準備積立金	7,272,975	7,028,246	6,063,229	6,987,738	6,746,967	5,735,790
繰越損益金	△15,491,769	△13,263,529	△27,796,842	△25,737,992	△20,137,863	△21,811,053

(注) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。

(注) 損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 分配金の計算過程(2017年5月23日～2017年11月20日)は以下の通りです。

項 目	2017年5月23日～ 2017年6月20日	2017年6月21日～ 2017年7月20日	2017年7月21日～ 2017年8月21日	2017年8月22日～ 2017年9月20日	2017年9月21日～ 2017年10月20日	2017年10月21日～ 2017年11月20日
a. 配当等収益(経費控除後)	2,470,673円	1,077,073円	343,677円	2,319,309円	1,310,139円	291,249円
b. 有価証券売買等損益(経費控除後・繰越欠損金増減後)	0円	0円	0円	0円	0円	0円
c. 信託約款に定める収益調整金	13,534,206円	14,235,957円	14,325,240円	14,895,000円	14,696,968円	15,625,713円
d. 信託約款に定める分配準備積立金	5,968,214円	7,147,917円	6,914,698円	5,881,682円	6,617,516円	6,671,536円
e. 分配対象収益(a+b+c+d)	21,973,093円	22,460,947円	21,583,615円	23,095,991円	22,624,623円	22,588,498円
f. 分配対象収益(1万口当たり)	942円	938円	902円	951円	958円	920円
g. 分配金	1,165,912円	1,196,744円	1,195,146円	1,213,253円	1,180,688円	1,226,995円
h. 分配金(1万口当たり)	50円	50円	50円	50円	50円	50円

上記各資産の評価基準及び評価方法、また収益及び費用の計上区分等については、法律及び諸規則に基づき、一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して評価計上処理しています。

○分配金のお知らせ

	第41期	第42期	第43期	第44期	第45期	第46期
1 万口当たり分配金（税込み）	50円	50円	50円	50円	50円	50円

○お知らせ

約款変更について

2017年5月23日から2017年11月20日までの期間に実施いたしました約款変更は以下の通りです。

- 当ファンドについて、金融商品取引業等に関する内閣府令第130条第1項第8号の2に定める信用リスクを適正に管理する方法として、一般社団法人投資信託協会規則に従って委託会社が合理的な方法を定めるべく、2017年8月23日付けにて信託約款に所要の変更を行ないました。（付表）

当ファンドの主要投資対象先の直近の運用状況について、法令および諸規則に基づき、次ページ以降にご報告申し上げます。

インデックス マザーファンド BDC

運用報告書

第4期（決算日 2017年11月20日）
（2016年11月22日～2017年11月20日）

当ファンドの仕組みは次の通りです。

信託期間	2014年2月18日から原則無期限です。
運用方針	主として、米国の金融商品取引所に上場されているBDC（ビジネス・ディベロップメント・カンパニー）やBDCに関連する証券に投資し、BDC市場の動きをとらえる指数（S&P BDC 指数（円換算ベース））に連動する投資成果を目標として運用を行ないます。
主要運用対象	BDCやBDCに関連する証券を主要投資対象とします。
組入制限	株式への投資割合には、制限を設けません。 外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。

ファンド概要

主として、米国の金融商品取引所に上場されているBDCやBDCに関連する証券に投資し、BDC市場の動きをとらえる指数（S&P BDC 指数（円換算ベース））に連動する投資成果を目標として運用を行ないます。対象指数の選定および変更にあたっては、当ファンドの商品性および運用上の効率性を勘案し委託者の判断により決定するものとします。

運用にあたって、対象指数に採用されていないBDCについても、運用目的を達成するために有用であると判断される場合は投資を行ないます。また、対象指数に採用されているBDCの一部または全部の値動きに連動をめざす上場投資信託証券や債券などに投資する場合があります。

ただし、市況動向に急激な変化が生じたとき、ならびに残存信託期間、残存元本が運用に支障をきたす水準となったときなどやむを得ない事情が発生した場合には、上記のような運用ができない場合があります。

日興アセットマネジメント

<637203>

【運用報告書の表記について】

・原則として、各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しておりますので、表中の個々の数字の合計が合計欄の値とは一致しないことがあります。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。

○設定以来の運用実績

決算期	基準価額		S & P BDC 指数 (円換算ベース)		債組入比率	券率	投資信託 組入比率	純資産額
	期騰落	中率	(ベンチマーク)	期騰落				
(設定日)	円	%			%	%	%	百万円
2014年2月18日	10,000	—	100.00	—	—	—	—	99
1期(2014年11月20日)	10,897	9.0	111.90	11.9	3.4	91.4		139
2期(2015年11月20日)	10,604	△2.7	110.62	△1.1	6.3	87.9		147
3期(2016年11月21日)	10,804	1.9	114.65	3.6	5.0	90.7		155
4期(2017年11月20日)	11,399	5.5	123.11	7.4	5.9	88.3		209

(注) 設定日の基準価額は、設定時の価額です。

(注) 設定日の純資産総額は、設定元本を表示しております。

(注) 「S&P BDC 指数」は、米国のBDC市場の動きを表す指数です。ニューヨーク証券取引所やNASDAQなどに上場するBDCを対象に、浮動株調整後の時価総額加重を基本として算出されます。同指数の(円換算ベース)とは、日興アセットマネジメントが公表指数をもとに円換算したものです。なお、設定時を100として2017年11月20日現在知りえた情報に基づいて指数化しています。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額		S & P BDC 指数 (円換算ベース)		債組入比率	券率	投資信託 組入比率	託券率
	騰落	率	(ベンチマーク)	騰落				
(期首)	円	%			%	%	%	%
2016年11月21日	10,804	—	114.65	—	—	5.0	90.7	
11月末	11,079	2.5	117.65	2.6	7.6	84.6		
12月末	11,733	8.6	124.77	8.8	6.4	87.3		
2017年1月末	11,669	8.0	124.26	8.4	7.3	86.8		
2月末	12,036	11.4	128.28	11.9	9.5	81.8		
3月末	12,034	11.4	128.56	12.1	6.3	87.9		
4月末	12,112	12.1	129.49	12.9	7.0	86.7		
5月末	11,442	5.9	122.46	6.8	5.8	87.1		
6月末	11,666	8.0	125.11	9.1	5.9	88.0		
7月末	11,558	7.0	124.12	8.3	5.5	89.2		
8月末	11,020	2.0	118.47	3.3	5.1	89.1		
9月末	11,497	6.4	123.90	8.1	6.7	86.2		
10月末	11,371	5.2	122.70	7.0	4.6	90.8		
(期末)								
2017年11月20日	11,399	5.5	123.11	7.4	5.9	88.3		

(注) 騰落率は期首比です。

○運用経過

(2016年11月22日～2017年11月20日)

基準価額の推移

期間の初め10,804円の基準価額は、期間末に11,399円となり、騰落率は+5.5%となりました。

基準価額の変動要因

期間中、基準価額に影響した主な要因は以下の通りです。

<値上がり要因>

- ・総じて堅調な米国経済指標の発表を背景として米国景気に対する楽観的な見方が強まったこと。
- ・米国の景気刺激策に対する期待が継続したこと。
- ・堅調な内容の企業決算などから米国の株価が上昇したこと。

<値下がり要因>

- ・2016年12月と2017年6月に米国連邦公開市場委員会（FOMC）にて利上げが行われたこと。
- ・北朝鮮の核実験などによる情勢の緊迫化から投資家のリスク回避姿勢が強まったこと。
- ・一部のBDCについて業績悪化や減配への懸念が強まったこと。

(BDC市況)

米国BDC市況において、S&P BDC 指数は期間の初めと比べて上昇しました。

期間の初めから2017年4月にかけては、FOMCにおける2016年12月と2017年3月の利上げの決定や、米国新政権の政策運営への不透明感やフランス大統領選挙をめぐる政局の先行き懸念などがBDCの重しとなったものの、総じて堅調な米国経済指標を背景とした米国景気に対する楽観的な見方や、米国新政権の景気刺激策に対する期待が継続したこと、3月に追加利上げを決定したFOMCにおいて今後の利上げ頻度の増加が示唆されず、その後、米国の長期金利が低下したことなどが支援材料となり、S&P BDC 指数は上昇しました。5月から期間末にかけては、市場予想を上回る内容の経済指標の発表や堅調な内容の企業決算などから米国の株価が上昇したことなどを受けて、BDC価格が上昇する局面があったものの、北朝鮮の核実験などによる情勢の緊迫化から投資家のリスク回避姿勢が強まったことや、米国の長期金利が上昇傾向となったこと、一部のBDCについて業績悪化や減配への懸念が強まったことなどを受けて、S&P BDC 指数は下落しました。

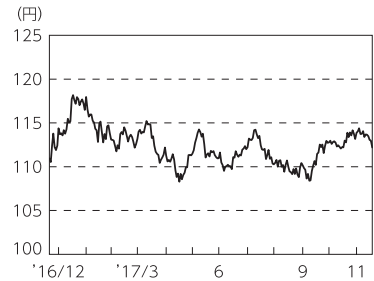
基準価額の推移



(為替市況)

期間中における主要通貨（対円）は、右記の推移となりました。

円／アメリカドルの推移



ポートフォリオ

主として、米国の金融商品取引所に上場されているBDCやBDCに関連する証券に投資し、ベンチマークである「S&P BDC 指数（円換算ベース）」に連動する投資成果をめざして運用を行ないました。

なお、外貨建資産は、為替ヘッジを行わず、高位の外貨エクスポージャーを維持しました。

当ファンドのベンチマークとの差異

期間中における基準価額は、5.5%の値上がりとなり、ベンチマークである「S&P BDC 指数（円換算ベース）」の上昇率7.4%を概ね1.9%下回ることとなりました。

ベンチマークとの差異における主な要因は以下の通りです。

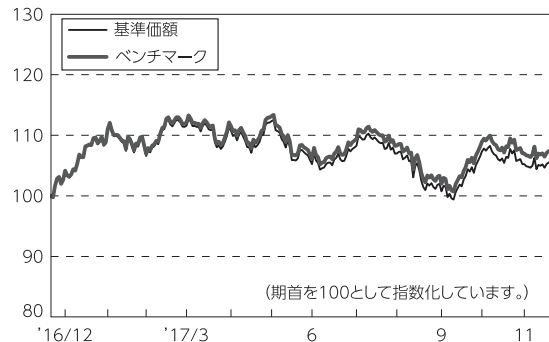
<プラス要因>

- ・銘柄選択に基づく要因。

<マイナス要因>

- ・銘柄選択に基づく要因。
- ・組入銘柄の配当金・分配金にかかる税金。
- ・海外カストディ・フィーや売買手数料などの諸費用。

基準価額とベンチマーク（指数化）の推移



○今後の運用方針

引き続き、ベンチマークである「S&P BDC 指数（円換算ベース）」に連動する投資成果をめざし、主として、米国の金融商品取引所に上場されているBDCやBDCに関連する証券に投資する方針です。

また、外貨建資産は、原則として為替ヘッジを行わず、高位の外貨エクスポージャーを維持する方針です。

将来の市場環境の変動などにより、当該運用方針が変更される場合があります。

○1万口当たりの費用明細

(2016年11月22日～2017年11月20日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 売 買 委 託 手 数 料 (投 資 信 託 証 券)	円 17 (17)	% 0.150 (0.150)	(a) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(b) 有 価 証 券 取 引 税 (投 資 信 託 証 券)	0 (0)	0.000 (0.000)	(b) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(c) そ の 他 費 用 (保 管 費 用) (そ の 他)	44 (34) (10)	0.377 (0.291) (0.086)	(c) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用 その他は、信託事務の処理等に要するその他の諸費用
合 計	61	0.527	
期中の平均基準価額は、11,601円です。			

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含む)を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○売買及び取引の状況

(2016年11月22日～2017年11月20日)

公社債

			買 付 額	売 付 額
外 国	アメリカ	社債券(投資法人債券を含む)	千アメリカドル 307	千アメリカドル 257

(注) 金額は受け渡し代金。(経過利子分は含まれておりません。)

投資信託証券

銘柄	買付		売付	
	口数	金額	口数	金額
アメリカ	口	千アメリカドル	口	千アメリカドル
ALCENTRA CAPITAL CORP -BDC	463	6	—	—
AMERICAN CAPITAL LTD -BDC	424	7	—	—
AMERICAN CAPITAL SENIOR FLOA -BDC	—	—	(7,988)	(137)
APOLLO INVESTMENT CORP -BDC	4,303	26	326	1
ARES CAPITAL CORP -BDC	3,054	50	4,622	78
BLACKROCK CAPITAL INVESTMENT-BDC	(3,858)	(57)	—	—
CAPITAL SOUTHWEST CORP -BDC	1,438	10	—	—
CAPITALA FINANCE CORP -BDC	321	5	—	—
CM FINANCE INC -BDC	297	4	—	—
FIDUS INVESTMENT CORP -BDC	291	2	—	—
FIDUS INVESTMENT CORP -BDC	768	12	—	—
FS INVESTMENT CORP -BDC	5,381	55	586	4
GARRISON CAPITAL INC -BDC	301	2	—	—
GLADSTONE CAPITAL CORP -BDC	536	5	—	—
GLADSTONE INVESTMENT CORP -BDC	845	7	—	—
GOLDMAN SACHS BDC INC -BDC	938	22	—	—
GOLUB CAPITAL BDC INC -BDC	1,632	30	137	2
GREAT ELM CAPITAL CORP-BDC	1,596	16	—	—
GSV CAPITAL CORP -BDC	289	1	—	—
HERCULES CAPITAL INC-BDC	2,113	30	123	1
HORIZON TECHNOLOGY FINANCE C -BDC	134	1	—	—
KCAP FINANCIAL INC -BDC	432	1	—	—
MAIN STREET CAPITAL CORP -BDC	1,321	49	78	3
MEDALLION FINANCIAL CORP -BDC	—	—	949	2
MEDLEY CAPITAL CORP -BDC	957	7	—	—
MONROE CAPITAL CORP -BDC	601	9	—	—
MVC CAPITAL INC -BDC	335	2	—	—
NEW MOUNTAIN FINANCE CORP -BDC	1,639	23	—	—
NEWTEK BUSINESS SERVICES COR -BDC	472	7	—	—
OAKTREE SPECIALTY LENDING CO -BDC	2,132	11	—	—
OAKTREE STRATEGIC INCOME COR -BDC	509	4	—	—
PENNANTPARK FLOATING RATE CA -BDC	999	14	77	1
PENNANTPARK INVESTMENT CORP -BDC	1,389	10	—	—
PROSPECT CAPITAL CORP -BDC	10,471	86	3,609	31
SOLAR CAPITAL LTD -BDC	1,015	21	—	—
SOLAR SENIOR CAPITAL LTD -BDC	419	7	—	—
STELLUS CAPITAL INVESTMENT C -BDC	449	6	—	—
TCP CAPITAL CORP -BDC	1,546	26	—	—
THL CREDIT INC -BDC	638	6	—	—
TICC CAPITAL CORP -BDC	970	6	—	—
TPG SPECIALTY LENDING INC -BDC	1,129	22	100	2
TRIANGLE CAPITAL CORP -BDC	1,374	26	114	1
TRIPLEPOINT VENTURE GROWTH B -BDC	299	4	—	—
小計	54,408 (3,858)	660 (57)	10,721 (7,988)	131 (137)

(注) 金額は受け渡し代金。

(注) ()内は分割・償還等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

○利害関係人との取引状況等

(2016年11月22日～2017年11月20日)

利害関係人との取引状況

区 分	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$
金銭信託	百万円 0.297496	百万円 0.297496	% 100.0	百万円 0.297496	百万円 0.297496	% 100.0

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは三井住友信託銀行株式会社です。

○第一種金融商品取引業、第二種金融商品取引業又は商品取引受託業務を兼業している委託会社の自己取引状況 (2016年11月22日～2017年11月20日)

該当事項はございません。また委託会社に売買委託手数料は支払われておりません。

○組入資産の明細

(2017年11月20日現在)

外国公社債

(A) 外国(外貨建)公社債 種類別開示

区 分	当 期 末							
	額面金額	評 価 額		組入比率	うちBB格以下 組入比率	残存期間別組入比率		
		外貨建金額	邦貨換算金額			5年以上	2年以上	2年未満
アメリカ	千アメリカドル 162	千アメリカドル 110	千円 12,367	% 5.9	% —	% 5.9	% —	% —
合 計	162	110	12,367	5.9	—	5.9	—	—

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

(注) 評価については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

(B) 外国(外貨建)公社債 銘柄別開示

銘 柄	当 期 末				償還年月日
	利 率	額面金額	評 価 額		
	%	千アメリカドル	外貨建金額	邦貨換算金額	
(アメリカ) 普通社債券(含む投資法人債券) ET2X WELLSFARGO BDCI-ETN	—	162	110	12,367	2041/5/24
合 計				12,367	

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

外国投資信託証券

銘柄	期首(前期末)		当 期		末		比 率
	口 数	口 数	評 価 額		比 率		
			外貨建金額	邦貨換算金額			
	口	口	千アメリカドル	千円		%	
(アメリカ)							
FS INVESTMENT CORP -BDC	11,409	16,204	132	14,906	7.1		
GOLDMAN SACHS BDC INC -BDC	1,713	2,651	58	6,584	3.1		
HERCULES CAPITAL INC-BDC	3,482	5,472	74	8,379	4.0		
MAIN STREET CAPITAL CORP -BDC	2,287	3,530	144	16,253	7.8		
MEDLEY CAPITAL CORP -BDC	2,663	3,620	20	2,343	1.1		
MVC CAPITAL INC -BDC	992	1,327	14	1,595	0.8		
NEW MOUNTAIN FINANCE CORP -BDC	2,905	4,544	64	7,188	3.4		
STELLUS CAPITAL INVESTMENT C -BDC	558	1,007	12	1,431	0.7		
TPG SPECIALTY LENDING INC -BDC	1,949	2,978	61	6,862	3.3		
TRIANGLE CAPITAL CORP -BDC	1,892	3,152	30	3,398	1.6		
TRIPLEPOINT VENTURE GROWTH B -BDC	756	1,055	14	1,580	0.8		
ALCENTRA CAPITAL CORP -BDC	512	975	7	855	0.4		
AMERICAN CAPITAL LTD -BDC	7,564	—	—	—	—		
AMERICAN CAPITAL SENIOR FLOA -BDC	473	661	7	789	0.4		
APOLLO INVESTMENT CORP -BDC	10,544	14,521	88	9,888	4.7		
ARES CAPITAL CORP -BDC	7,873	10,163	166	18,699	8.9		
BLACKROCK CAPITAL INVESTMENT-BDC	3,366	4,804	32	3,605	1.7		
CAPITAL SOUTHWEST CORP -BDC	671	992	16	1,875	0.9		
CAPITALA FINANCE CORP -BDC	751	1,048	7	894	0.4		
CM FINANCE INC -BDC	451	742	6	707	0.3		
FIDUS INVESTMENT CORP -BDC	889	1,657	26	2,976	1.4		
OAKTREE SPECIALTY LENDING CO -BDC	5,787	7,919	43	4,913	2.3		
OAKTREE STRATEGIC INCOME COR -BDC	1,302	1,811	15	1,737	0.8		
GARRISON CAPITAL INC -BDC	760	1,061	8	993	0.5		
GLADSTONE CAPITAL CORP -BDC	1,033	1,569	15	1,721	0.8		
GLADSTONE INVESTMENT CORP -BDC	1,372	2,217	24	2,773	1.3		
GOLUB CAPITAL BDC INC -BDC	2,435	3,930	74	8,377	4.0		
GREAT ELM CAPITAL CORP-BDC	—	1,596	15	1,770	0.8		
GSV CAPITAL CORP -BDC	1,006	1,295	8	938	0.4		
HORIZON TECHNOLOGY FINANCE C -BDC	480	614	6	771	0.4		
KCAP FINANCIAL INC -BDC	1,565	1,997	6	752	0.4		
MEDALLION FINANCIAL CORP -BDC	949	—	—	—	—		
MONROE CAPITAL CORP -BDC	784	1,385	20	2,265	1.1		
NEWTEK BUSINESS SERVICES COR -BDC	565	1,037	17	2,012	1.0		
PENNANTPARK FLOATING RATE CA -BDC	1,225	2,147	30	3,369	1.6		
PENNANTPARK INVESTMENT CORP -BDC	3,308	4,697	35	3,967	1.9		
PROSPECT CAPITAL CORP -BDC	15,263	22,125	152	17,102	8.2		
SOLAR CAPITAL LTD -BDC	1,742	2,757	60	6,786	3.2		
SOLAR SENIOR CAPITAL LTD -BDC	640	1,059	19	2,140	1.0		
TCP CAPITAL CORP -BDC	2,376	3,922	62	6,991	3.3		
THL CREDIT INC -BDC	1,554	2,192	20	2,321	1.1		
TICC CAPITAL CORP -BDC	2,433	3,403	20	2,313	1.1		
合 計	110,279	149,836	1,647	184,838			
	口 数	金 額					
	銘柄 数 < 比 率 >		—	< 88.3% >			

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 比率は、純資産総額に対する評価額の割合です。

○投資信託財産の構成

(2017年11月20日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
公社債	12,367	5.9
投資証券	184,838	88.3
コール・ローン等、その他	12,239	5.8
投資信託財産総額	209,444	100.0

(注) 比率は、投資信託財産総額に対する割合です。

(注) 当期末における外貨建純資産（209,232千円）の投資信託財産総額（209,444千円）に対する比率は99.9%です。

(注) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。1アメリカドル=112.19円。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2017年11月20日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	209,444,667
コール・ローン等	11,841,786
公社債(評価額)	12,367,825
投資証券(評価額)	184,838,957
未収配当金	396,099
(B) 負債	0
(C) 純資産総額(A-B)	209,444,667
元本	183,731,600
次期繰越損益金	25,713,067
(D) 受益権総口数	183,731,600口
1万口当たり基準価額(C/D)	11,399円

(注) 当ファンドの期首元本額は143,695,367円、期中追加設定元本額は100,903,358円、期中一部解約元本額は60,867,125円です。

(注) 2017年11月20日現在の元本の内訳は以下の通りです。

・インデックスファンドBDC (毎月分配型) 183,731,600円

(注) 1口当たり純資産額は1.1399円です。

○損益の状況 (2016年11月22日～2017年11月20日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	16,221,760
受取配当金	14,512,549
受取利息	1,709,489
支払利息	△ 278
(B) 有価証券売買損益	△ 7,915,028
売買益	9,264,932
売買損	△17,179,960
(C) 保管費用等	△ 774,661
(D) 当期損益金(A+B+C)	7,532,071
(E) 前期繰越損益金	11,549,477
(F) 追加信託差損益金	16,311,345
(G) 解約差損益金	△ 9,679,826
(H) 計(D+E+F+G)	25,713,067
次期繰越損益金(H)	25,713,067

(注) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 損益の状況の中で(G)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

上記各資産の評価基準及び評価方法、また収益及び費用の計上区分等については、法律及び諸規則に基づき、一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して評価計上し処理しています。

○お知らせ

約款変更について

2016年11月22日から2017年11月20日までの期間に実施いたしました約款変更は以下の通りです。

- 当ファンドについて、金融商品取引業等に関する内閣府令第130条第1項第8号の2に定める信用リスクを適正に管理する方法として、一般社団法人投資信託協会規則に従って委託会社が合理的な方法を定めるべく、2017年8月23日付けにて信託約款に所要の変更を行ないました。(付表)